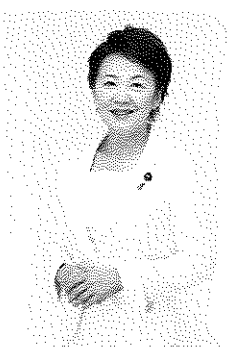


# 新春のご挨拶

参議院議員

山谷 えり子



皇紀二千六百八十二年、令和四年が幕開けとなりました。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

偕行社の諸先輩方ならびにご家族の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと存じます。

新年を迎えるにあたり、五穀豊穡、天下泰平、国土安穩、万民豊楽を祈念いたします。

壬寅（みずのえ・とら）の本年は、厳しい冬を越えて、芽吹きはじめ新しい成長の礎となる一年と言われています。

長引くコロナ禍で経済活動が抑制され、世界的にも景気停滞に見舞われた2年間でしたが、それぞれが知恵を出し合って共に乗り越えてきた時間でもあります。

ワクチンの接種率も約8割となる中、国産ワクチンの開発や経口抗ウイルス薬の開発も急速に進められており、コロナと共存していく社会への備

えも整いつつあります。

改めて、当たり前であった日常に感謝をし、人とのつながりの大切さに気づけたことは、大きな収穫でもありました。

心身ともに内向き気味でもあった「これまで」を、徐々に開放していける一年となるよう願っております。

最近では、周辺国の軍事力強化を含め、わが国をとりまく安全保障環境が過去に例をみない速度で厳しさを増しています。国民の安全・安心を確保するための予算も増やし、かつ前倒しして実施することで、国家の安全保障をしっかりと進めてまいります。

最前線で活躍いただく自衛隊の皆様  
の環境改善や安定的な運用態勢についても、関係者皆様のご意見を拝聴しつつ力を尽くしてまいります。

同時に、私が会長を務めております自民党の文化立国調査会では、世界が対立や混乱にある中において、日本の文化発信が世界を調和へと導く力となるよう、力強い歩みを進める一年としたいと願います。海外派遣される部隊の皆様も日本文化を活用しながら現地の皆様とのつながりを深化化されているとお話も頻繁に耳にいたします。

文化は、国の防衛力にも貢献できると期待しております。

結びにあたり、国家の安寧と皆様のご健康とご多幸を心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。